

COVID-19流行期におけるぜん息発作の実態調査

Seiko Bun, Kenji Kishimoto, Jung-Ho Shin, Takanobu Maekawa, Daisuke Takada, Tetsuji Morishita, Susumu Kunisawa, Yuichi Imanaka
Allergol Int. 2021 Oct;70(4):489-491.

- ・入院を必要とするぜん息発作はCOVID-19流行期に劇的に減少した。
- ・入院患者におけるネブライザーの処方はCOVID-19流行期に減少し、その一方でpMDIの処方は増加傾向がみられた。

